

北成病院季刊広報誌
ほくせい

医療法人社団 延山会
北成病院
広報編集委員会

〒001-0933
札幌市北区新川西3条2丁目10-1

TEL 011-764-3021

FAX 011-764-4331

春夏号 URL <http://hokusei-hp.or.jp/>

除菌療法、保険適応拡大



慢性胃炎・潰瘍の原因
ピロリ菌

【目次】

ピロリ菌-----	1頁
糖尿病トピックス-----	2頁
新薬袋について-----	2頁
新人紹介『川柳』-----	3頁
お知らせ-----	3頁

理 念

日々研鑽を積み、全人的対応をもって、良質な医療を提供し、組織一体となって地域社会に貢献することを目指します。

基 本 方 針

1. 私たちは、医療人としての自覚を常にもち、切磋琢磨してチーム医療を実践します。
2. 私たちは、急性期から慢性期まで、患者様の立場に立ち、真心こめた医療サービスを提供します。
3. 私たちは、患者様の権利と安全を重視し、地域の皆様から信頼される病院づくりを目指します。
4. 私たちは、経営の健全性を高め、安定した病院経営を続けられるよう努力します。

糖尿病教室 トピックス

第一回

“そうか、糖尿病はこんな病気だったのか!”



副院長 垂水隆志

糖尿病の語源

糖尿病は英語で Diabetes Mellitus (ダイアビータス・メリタス) と表現されます。紀元 2 世紀にトルコの医師が次のように記録を残しています。「肉や手足が尿の中に溶けだしてしまう病気が、患者は尿を作ること

をひと時もやめず、尿は水道の蛇口を開いたかのように絶え間なく流れ出る (diabetes = 流れ出る)」。その後、患者の尿が甘いことに気づき、それが糖になることがわかります。

糖尿病の原因

そもそも糖尿病は、血液中のブドウ糖 (いわゆる血糖) が慢性的に多い状態です。腎臓で血液を濾 (こ) して作られる尿にも多くの糖が流れますが、この時多くの水も一緒に流れ出る (多尿) のです。では、なぜ血糖が増えるのでしょうか。



喫煙 (Smoking) のせいで、これには、膵臓で作られるインスリンというホルモンの関係があります。からだの細胞は

(脳や筋肉など) ブドウ糖をエネルギー源として利用しますが、インスリンは血液中のブドウ糖を各細胞に運搬する重要なはたらきを担っているのです。糖尿病は、「インスリンの作用不足」により血糖値が高くなる病気です。インスリンの作用不足の原因は主に 2 つあります。

- ① 膵臓からのインスリン分泌が悪くなる「インスリン分泌不全」
- ② 脳や筋肉でインスリンが正常にはたかない「インスリン抵抗性」

日本人は遺伝的にインスリン分泌量が少ない傾向があります。もとも狩猟民族である白人は、獲物が獲れた時に一杯食べてインスリンをたくさん出して糖を細胞に蓄えておく必要があります。しかし、

農耕民族の日本人は少しづつ食べて安定した生活を送れるため、インスリンは少量ずつで間に合うというわけです。そのため、日本人は過食や運動不足をきつかけに糖尿病になりやすい民族なのです。

糖尿病治療の目的

さて、インスリンの作用不足で細胞に十分なエネルギーが運ばれなくなると、栄養失調 (飢餓状態) に陥ります。一方、全身の血管は常に過剰な糖にさらされるため強いダメージを受けます。特に、細い毛細血管の障害により網膜症 (眼)、腎症 (腎臓)、神経障害といった糖尿病 3 大合併症がおこり、太い血管の動脈硬化により脳梗塞・心筋梗塞などを発症します。糖尿病治療の目的は、普段の血糖をできるだけ正常範囲にコントロールすること、これらの合併症を予防・進展阻止することにあるのです。

最新の糖尿病治療

医療の進歩は加速度的に進んでいます。糖尿病の分野においてもこの数年で大きな進歩がありました。以前のようにただ血糖を下げるだけでなく、食事前後での血糖の変動幅がより小さい程、心筋梗塞や脳梗塞の発症率が下が



ることがわかってきました。つまり低血糖を起こさなく、かつ食後の血糖上昇を抑えるという「良質な血糖コントロール」をめざす治療に重点が置かれるようになりました。そこで鍵となる新薬がインクレチン関連薬 (当院ではジャヌビア、エクラ、ネシーナおよび注射薬のピクトーザを採用) です。従来の内服薬やインスリン注射薬にインクレチン関連薬を組み合わせることで、患者さん毎に最適な治療ができるのです。ただし、最も有効で欠かせないのが食事療法と運動療法であることを忘れてはいけません。これがあって初めて、薬の効果を最大限発揮させ得るのです。次回、食事療法のトピックスです。

院内の薬袋が新しくなりました

入院患者様にお渡ししている薬袋が 2 月より新しくなりました。以前 (左上段) はラベルを袋に貼り印字は黒一色で、薬の内容が書かれていませんでした。今回新しくなりました薬袋 (左下段) は、色の区別をつけて薬の内容を記載する事で、今までよりも見やすく、薬の管理もしやすい形となり飲み間違いなどのリスクが軽減され、より安全にお薬を飲むことができるようになりました。

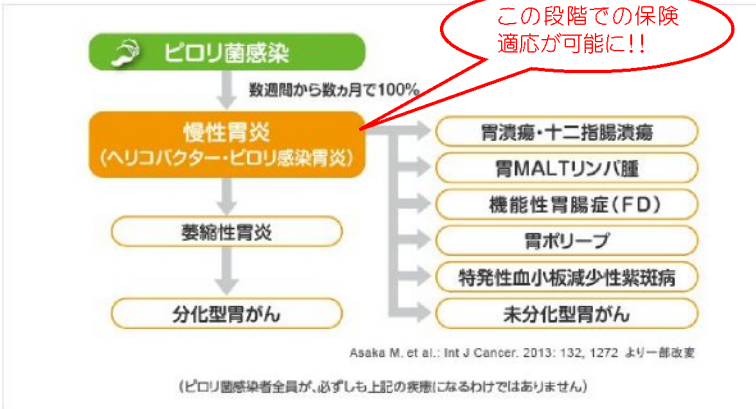
今後安全な服薬をしていただく為日々改善をしていきたいと思っておりますので、お気づきの点などありましたら教えていただけると嬉しいです。

(薬剤師 縣幸宏)



ここにお薬の名前が記載されています

ピロリ菌感染の長期経過



※武田薬品工業（株）ホームページより参照

慢性胃炎・潰瘍の原因

ピロリ菌



薬剤師 縣幸宏

胃もたれや吐き気、空腹時の痛み、食後の腹痛、食欲不振これらの症状を、「胃に負担をかけすぎたかな」や「加齢現象でおこるものだ」と思い込んで放置していませんか？

また、「ただの胃炎だろう」と思っていますか？これらの症状が続くとき、慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの病気が疑われます。

胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍の患者様は、ピロリ菌に感染していることが多く、慢性胃炎の発症の原因や、潰瘍の再発に関係していることがわかっています。

また、このピロリ菌は服薬による「除菌療法」で退治することができます。

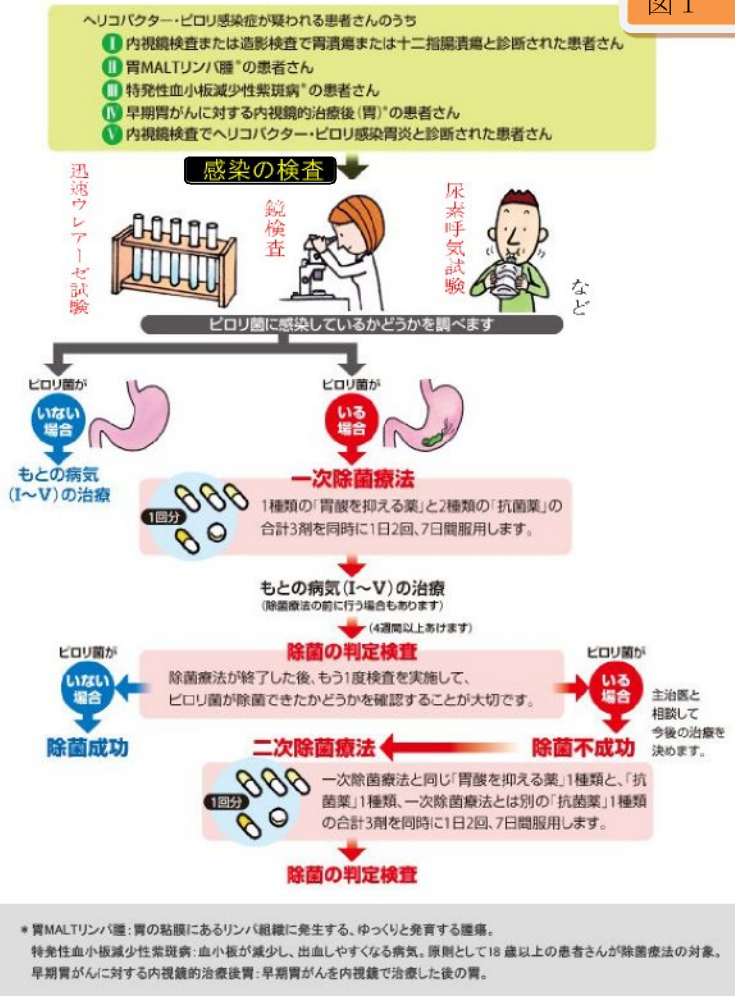
除菌療法の保険適応拡大

今までのピロリ菌の除菌治療は、胃潰瘍など特定疾患に罹患していない限り、健康保険が適用されませんでした。そのため高額な医療費がかかり治療を希望する方の大きな負担となっていました。

検査から除菌まで

検査をしてから除菌までの流れは下の【図1】の流れとなっており、当院で行っている検査方法は次の通りとなっております。

図1



※武田薬品工業（株）ホームページより参照

- 【主に行っている検査方法】
- ① 迅速ウレアーゼ試験
ピロリ菌の持つ酵素の働きで作られるアンモニアの量を調べます。
 - ② 鏡検査
採取した組織を染色して顕微鏡で観察する事でピロリ菌がいるかを調べます。
 - ③ 尿素呼気試験法
検査用のお薬を飲み、一定時間経過した後、吐き出された息を調べます。

除菌療法中の副作用について

除菌療法を始めると、発熱、下痢、軟便、発疹、味覚異常などの副作用が起る場合がありますので、異常を感じた場合はすぐに主治医や薬剤師などにご相談ください。

ピロリ菌の除菌療法が成功すると、ピロリ菌が関係している様々な病気のリスクは下がりますが、ゼロになる訳ではありません。除菌後もきちんと医師と相談の上、定期的な診察や検査を続けるようにしましょう。

何かご不明な点がありましたらお気軽に何でもご相談ください。

新人紹介

今年も、北成病院に新たに7名の仲間が増えました。職種も様々で、患者様はもちろん患者様のご家族や健診を受診される方ともお会いする機会の多いスタッフもおります。

そんな新人の皆さんに、現在の意気込みを『川柳』で一言お願いしました。



↑新人歓迎会の様子

事務

★ 新年度 電話対応 極めます

ソーシャルワーカー

★ 再就職 今度が山だ ぼく山田

事務

★ 社会に出 社会を学ぶ 一年目

事務

★ 不具合を 直せる技術 身につける

看護師

★ めざすのは みんなが笑顔でいる病院

ケアワーカー

★ 志し 常に高く 想う春

看護師

★ ありがとう 素直になりたい 心から

※上の写真の右から順番に載せています

おぼろげ

平成25年4月より、訪問看護担当看護師が代わりました。

【長岡紀子(ながおかのりこ)】

3階療養病棟 ↓ 訪問看護

【成田智枝(なりたともえ)】

方治室 ↓ 外来

★訪問看護室より一言

住み慣れたご自宅で安心して療養できますようにご支援して参ります。

お気軽にご相談ください。

(長岡)



編集後記

ようやく桜が咲き、春らしい暖かさを感じる日が増えました。春は寒暖の差も大きく体調を崩しやすい時期です。

そんな中、新人ソーシャルワーカー山田さんが相談室・訪問看護室の私達のために、休日を利用して定山溪に行き「行者ニンニク」を取ってきてくれました。昔、アイヌ民族の方が体力をつけるために食べていたと聴きました。「アイヌネギ」や「キトピロ」等とも言っていました。とても新鮮で美味しかったです。

山田さんは急勾配の中、相当踏ん張って取ったそうで、翌日受診をしていました。身体を張ってくれてありがとうございます。

みなさんも春を感じ、喜び、楽しんで過ごしましょう。

(編集委員 河崎雅子)



北成病院概要

- 診療科目：内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・放射線科
- 病床：一般病床 54 床（一般病棟入院基本料 2（10 対 1 入院基本料）療養病床 84 床（療養病棟入院基本料 1）
- 日本医療機能評価機構認定

～患者様とご家族の権利～

1. 基本的人権と人格を尊重される権利
2. 思いやりのある、良質な医療を公平に受ける権利
3. 適切な情報提供や十分な説明を受ける権利
4. 納得のもとに、検査や治療を受けるか、受けないかを決定する権利
5. プライバシーを保護される権利
6. 健康であるために情報を求める権利
7. 他の医師に診断を受け、治療法についての意見（セカンドオピニオン）を聞く権利

